

埼玉印エだより

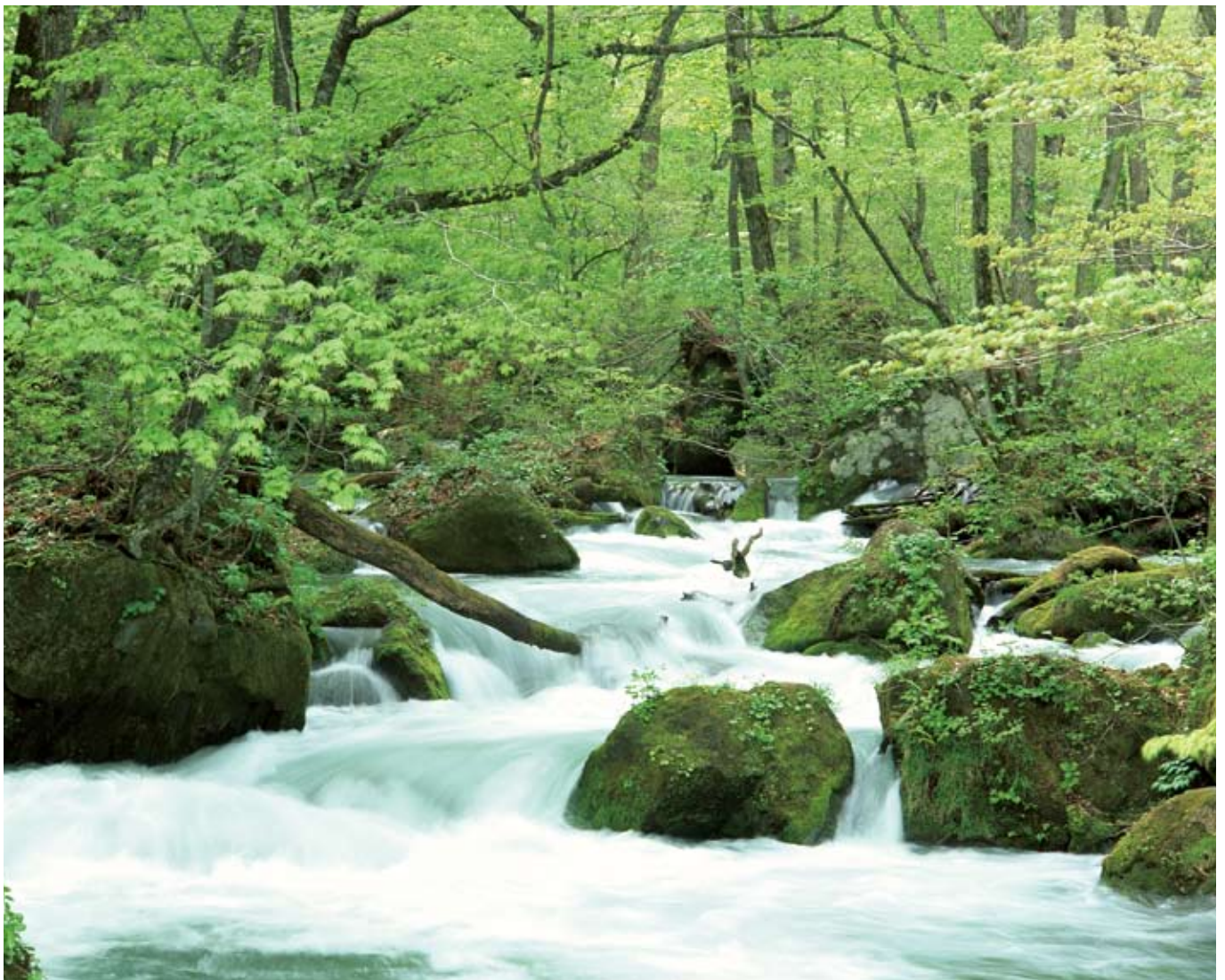
第115号 平成22(2010)年7月10日発行

発行：埼玉県印刷工業組合 編集・制作：組合広報委員会

〒360-0031 熊谷市末広1-63 ☎048(524)4186 ㊚048(524)7680

URL <http://www.saipia.net>

E-mail saiinkou@orion.ocn.ne.jp



印刷：株式会社文化新聞社（狭山・所沢・飯能支部）

[用紙提供：埼玉会]

印刷物の 価格破壊

市印刷物のコスト表示

さいたま市、イベントも

さいたま市は今年度から、市の印刷物やイベントにかかるコストを、印刷物本体やホームページなどに表示する。税金の使われ方を市民の目にさらし、職員の単価を掲載する。イベントは、主催する講演会などだが対象。コスト表示は先立ち、今年1日にコスト表示実施要綱を施行した。同市によると、全国19政令市の中で全庁的にコスト表示に取り組むのは初めてという。行政透明推進課は「市民意識では、不必要な印刷物が多すぎると思われ、市民から指摘があれば、尊重しから指摘があれば、尊重したい」とし、市民の声を印刷物の発行やイベント開催方法の見直しにも役立てる構えだ。

全な納税ができなくなる行為なのだ。体力勝負になれば弱小企業は消えていくしかない。

今回の「市印刷物のコスト表示」は、さいたま市に留まることなく県内各地に広がる危険性があり、決して他人事ではないのだ。

そこで、何らかの公平なルールを官公庁との間に設定していく必要性を感じ、去る平成22年4月15日に「さいたま市」に対し、理事長・浦和支部長・大宮支部長名さらに両支部加入各組合員連名で要望書を提出したので、以下ご紹介する。



「コスト表記実施要綱」の撤回を要請する件

標記の件に関しては現在各種新聞にて報道がなされていますが、業界に対するヒアリングもなく唐突に実施要綱が発表されましたので、当組合としては大変戸惑っているところであります。また、下記に述べます理由により、本件は当業界にとって死活問題となりますので、埼玉県印刷工業組合の総意として、本要綱を撤回されるようお願い申し上げます。

「コスト表記実施要綱」に対する疑問と同要綱の問題点：

今、私たちを取り巻く環境は、極めて厳しい状況にある。実際、私たちの仲間が年々減少している。

中でも大きな要因が、破壊的な競争を強いられる価格の問題であり、正に死活問題である。

市場経済において、競争は当然あってしかるべきで企業間の競争があって発展がある。しかし、破壊的な価格競争というのは、いかがなものだろう。これは、モラルの低下、そして自らの首を絞める以外の何物でもなく、即刻やめるべきなのだが…。

そんな状況を後押しするような事態が、「さいたま市」で起きた。上記記載の2010.4.10読売新聞「市印刷物のコスト表示」をご覧ください。

突然、何の前触れもなく新聞に掲載され、我々印刷業者にとっては驚愕の一瞬だった。

県における「電子入札」に見られるように、全ての金額が明らかにされることにより、次回の入札の金額は落札価格を下回り、さらに次回は…その繰り返しは、民間を育てる行政の姿からは程遠く、むしろ正反対で業者間の価格競争を煽り、首を締め体力を失わせ、健

豊かな新世紀を拓く！

— 新しい時代の「企業づくり」の
アドバイザー —

- 印刷関連機器・材料販売
- Macintosh・Windows出力・教育・保守サービス
- ITビジネス支援事業



設楽印刷機材株式会社



本社 〒379-2154 前橋市野中町158-1 TEL027(261)7000(代) FAX027(261)7700
 宇都宮営業所 〒320-0843 宇都宮市花園町17-1 TEL028(633)8324(代) FAX028(635)8385
 埼玉営業所 〒360-0012 熊谷市上之540-15 TEL048(521)9851(代) FAX048(527)0562

1. コストが表示されていることにより、毎回々々、印刷物の価格が下落し続け、やがて赤字受注を余儀なくされること。
2. 赤字受注が続いた場合、企業の決算が赤字となり、納税も新規雇用も不可能となる。また、赤字決算が続いた場合、社員の解雇を余儀なくされ、失業者を増加させ、最悪の場合は企業の倒産へとつながること。
3. 印刷業は受注産業であり、一点一点仕様も業務範囲も異なる。また、印刷物の単価は発行部数により大きく異なるし、その総額は印刷業者の請負う業務範囲によって大きく異なる。仕様も業務範囲も一定でないものを何ら説明もなく単価を表示することは無用の誤解を与え兼ねないこと。
4. コスト表記の目的は「行政情報の積極的な『見える化』」と「職員のコスト意識の向上」とのことですが、今回の対象となった「印刷物とイベント」に対する支出は比較的小さいのではないかと思います。何故、「印刷物とイベント」だけなのか、理解に苦しむところです。結果的には、特定の業界イジメになっているのではないかと思います。
5. 「職員のコスト意識」を向上させるためには、歳出の「性質別内訳」の情報公開を図るべきではないでしょうか。平成20年度、3984億円の支出の内、最大のものは「普通建設事業766億円(19%)」、次いで「人件費760億円(19%)」です。一人当たり人件費(年間971万円)の価格表示を実施することにより職員のコスト意識は高まるものと思います。
6. また、「市民に対する『見える化』」と「職員のコスト

意識を高める」ためには、一部の費目のみを取り上げるのではなく、ホームページや市報を利用して、全ての費目を網羅する詳細な説明をするべきだと考えます。

「行政情報の積極的な『見える化』」と「職員のコスト意識の向上」という目的には、当組合も全く異存がありません。しかし、その具体策が「印刷物とイベントの価格表示」というのは、あまりに安易な対策であり、あまりに特定の費目に偏っているものと考えます。

現在、我が国は長引く経済不況の下、税収は伸び悩み、失業率が高止まりし、新規雇用が進まない現状です。このような状況に於いては、我が国の99%を占める中小企業の育成が喫緊の課題であると思います。

従いまして、中小企業の育成と納税及び雇用の確保のためにも、「コスト実施要綱」の撤回をお願い申し上げます。

また、本件に関しまして、話し合いの場を設定していただきたく申請申し上げますので、話し合いの日時を書面にてご回答くださいますようお願い申し上げます。以上



との内容である。

半年間、コスト表記の成果を見守った後、さいたま市との会合を設けるとの約束を取り交わし、今回の交渉は終わった。

関東近県、全国各地にもこのような例が沢山あり、苦勞されている同業者の方々が大量にいる。その実例、対処等も参考にしながら半年後を迎えるつもりです。

組合員皆様方の情報にも期待したいところです。で、良いアイデアがありましたらご一報下さい。

なぜ、人材派遣はモトヤ？

それは、印刷関連業務に特化した人材派遣・紹介を展開しているのは、モトヤだけだから...

MOTOYA

モトヤでは「印刷のプロを養成し、必要なときに、必要な期間だけ派遣する」印刷に特化した人材派遣事業を展開しています。
(派遣事業許可番号 般 27-030254 / 紹介事業許可番号 27-コ-030174)

特に今、経験豊かな中高年齢層の印刷オペレータや印刷進行管理の経験者の皆様の人材登録とお仕事の紹介を積極的に行なっています。

■ お問合せ モトヤ人材派遣部 東京 ☎(03)3523-8719

株式会社 **モトヤ**

東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711(代)

大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 ☎(06)6261-1931(代)

印刷機材の総合商社

KINSEISHA

CO.,LTD. 株式会社 錦精社

INKDRY PLUS

【機器販売】
アダストドミナント印刷機械総販売元
INKDRY PLUS (IR乾燥装置)

印刷機・DTP関連機器
製版・断裁・製本機械
印刷用資材(PS版・インキ・薬品・その他)

さいたま支店

◇ JR京浜東北線北浦和駅下車 徒歩15分
◇ 〒 336-0072 さいたま市浦和区領家5-12-16
◇ TEL 048-886-8781 FAX 048-886-8855



デジタル化の脅威

最新トレンドを追う その1

リーマンショックの影響がいまだに冷めやらぬ中、今度は電子書籍がいよいよ身近になってまいりました。「紙媒体の減少」に関する話題はいくらでもあり、印刷業界が右上がりになることはどうやら絶望視される今日この頃。経験豊富な諸兄でも先の見通しが立たないのではないのでしょうか？ 当たらずとも遠からず。将来を予見したいと思います。

1. 電子書籍

iPadがいよいよ入手可能となりましたが、電子書籍は誰が主導権を握るのかは全く見えてきません。ハード、ソフト面共に混沌としております。iPadではAdobe社のFlashを採用せず公開技術であるHTML5を採用することになりました。

PostScript®、PDFでDTP市場を席卷したAdobe社

はMacromediaを買収することにより、Flashを手に入れWebでも2匹目のドジョウを手に入れたかに見えました。ところがAppleのこの動きです。危機感を覚えたのでしょうか？ Adobe社創立者2名による異例の「考察」がアップロードされております。


DTP分野ではAdobe社の技術抜きでは成り立ちません。電子書籍のデータをオフセットに印刷する場合現状ではPostScript®、PDFが必要なのでまだ紆余曲折が予想されます。

先は楽しみですが、電子書籍の覇権を握るフォーマットも不明、ソフトの供給はこれから等を考えると2~3年後の様子が見えてきそうです。漢字文化の日本では、書籍流通システム、再販制度等の問題があるため、アメリカ程の急激な普及はないと思われます。

B2判
OLIVER 75SDw/SDPWシリーズ

お仕事の幅を広げます!! **B2判ワイド**

高品位、高精細印刷とともに
最大印刷サイズ 785×560mmを実現



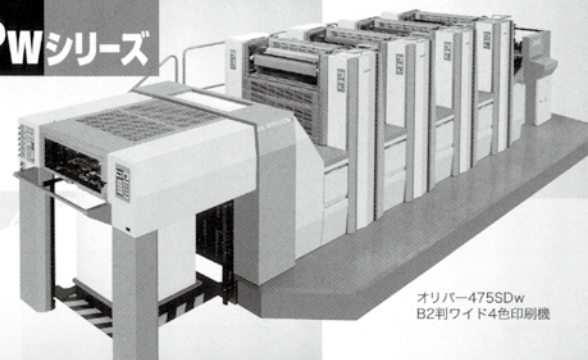
株式会社 堀口プロセスシステムズ
TEL: (03) 3643-1131 FAX: (03) 3643-1138

名古屋支所
TEL: (052) 524-5541 FAX: (052) 524-5545

大阪支所
TEL: (06) 6308-6651 FAX: (06) 6308-6679

九州支所
TEL: (092) 741-2672 FAX: (092) 741-2670

岐阜工場
TEL: (0575) 33-1260 FAX: (0575) 33-3146



オリバー475SDw
B2判ワイド4色印刷機

<p>機材部 Total Supply for Print 写真製版機材・インキから印刷機まで全ておまかせ</p>	<p>写真製版部 Assistance for More Comfort 一步リードした製版システム技術 未来型印刷産業をクリエイイト</p>
<p>グラフィックアーツシステム部 Consultation for Progress プロフェッショナルなDTP・プリプレス Macintoshからハイウインドシステムまで 業務にあったシステム、設計から運用まで、トータルでサポート 自費出版・カタログ・社内報・会社案内・チラシなどの制作をお手伝いします。</p>	
<p>株式会社 堀口プロセス機材</p>	
<p>本社 群馬県渋川市1783</p>	<p>営業本部・写真製版部 北群馬郡吉岡町大字小倉字北田461-3 TEL (0279)23-1319 (0279)54-7575 FAX (0279)54-3553</p>
<p>長野事務所 長野市大字東田16 伊藤ビル1F TEL (0262)28-1592 FAX (0262)28-3735</p>	<p>Macintosh</p>

=経済的で使いやすいレンタルウエス=

ラフト資材株式会社
代表取締役 小野義樹

E-Mail:fwhd2901@mb.infoweb.ne.jp
URL:http://www.raft-inc.ne.jp

本社/営業部：〒174-0051 東京都板橋区小豆沢 4-14-35
tel:03-3965-7231 fax:03-3967-8795

美里工場：〒367-0102 埼玉県児玉郡美里町関 280-1
(iso14001 認証取得) tel:0495-76-1315 fax:0495-76-2742

2. 通信環境、光ファイバー

現在日本では人の住む地域の実に90%は光ファイバーが敷設済みなのです。しかし、実際に使用されているのは僅か30%です。そこで政府は利用促進のためにNTT以外のキャリアーに開放をさせようと動いておりますので将来はかなり安価に利用できることが予想されます。光ファイバー迄のつなぎの技術であるはずであったADSLが安価ゆえ主流になりました。これが普及が遅れた皮肉な結果です。光の単価が下がればインターネット経由の地デジ視聴が普及することが予想されます。PDA端末、インターネット、テレビの融合は間違いなく起こり、将来は市町村の広報はテレビで見られるようになると思われます。テレビのない世帯はほとんど無いからです。

3. PDF

今や業界標準となったPDF。しかし、いまだに不完全なPDFが流通しておりレイアウトが崩れる等の出力問題があります。出来上がったPDFへの「かなりの修正ができること」が期待されます。オフィスソフトからの出力も多いのですが、もともとRGB→CMYK変換に伴う色のプロファイル変換の問題、Windowsで採用している描画規格GDI→PDFに完全互換が無いため難しそうです。

また最近CTPについてはPostScript®からPDFを直接RIP処理するPDFプリントエンジンが一般化しつつありますが、DTP側で使用するプリンタではほとんど普及していません。将来的には透明効果、レイヤー構造を保持したPDF/X-4規格が一般的になりそうですが、当分は透明効果を画像化し、レイヤー構造を統合したPDF/X-1a規格が使われそうです。

WindowsVISTA発表時にはこれにかわる電子ペーパー規格XPSが搭載されたのですが、全くと言っていいほどその存在すら知られておりません。Microsoft社のOSからは無償でXPS変換でき、そのViewerも無償というのが売りだったのですが...

PDFと通信の普及により印刷通販に我々のマーケットが浸食されたのも皮肉なものです。

4. デジタルサイネージ

これはDTP技術を流用利用できる有望株と思われる。時間帯によりクライアントを替えられる、張り替える手間がない、動画が可能etc.

液晶価格の低廉化、フレキシブルディスプレイの誕生により確実に拡大するでしょう。印刷屋の仕事が減ることは間違いなさそうです。

次号に続く

FUJIFILM

**FFGS
教育
プログラム**

「人」を育てるといことは、「希望」を育てるといこと。

会社を、大きく変革したい。そんなとき、思い切った設備投資をするのも一つの手段ですが、最も重要で効果的なのは「人を変えていく」こと。企業の真の財産は、機器や施設ではなく「人」。人の「意識」です。そこには、輝く希望が詰まっています。だからこそFFGSは人材育成に、特別の思いを持って取り組んでいるのです。「人が強くなれば企業が強くなり、企業が強くなれば、きっと業界全体も強くなる」—。未来を見据え「いま・ここ」を見つめ、私たちは独自の教育プログラムで、皆さまの企業改革を、しっかりと、じっくりとサポートし続けます。

人材育成プログラム	認証試験	トレーニングプログラム	コンサルティングプログラム
<ul style="list-style-type: none"> ●FFGS-LDP研修 ●FFGS-PSS研修 ●FFGS-QC研修 	<ul style="list-style-type: none"> ●DTPエキスパート 認証試験対策講座 更新試験対策講座 	<ul style="list-style-type: none"> ●新入社員向けトレーニング ●アドビソフトトレーニング ●デジタルカメラ撮影トレーニング 	<ul style="list-style-type: none"> ●工程支援サービス I-ProcessQC ●ISO関連 情報セキュリティ

富士フイルム グラフィックシステムズ株式会社

本社 〒101-8452 東京都千代田区神田錦町三丁目13番地 竹橋安田ビル TEL.03(5259)2300 <http://ffgs.fujifilm.co.jp>

i-Communication



噂はフォントだ!

「新発売のフォント」も「無料」で追加ご提供します。

オプションも色々。

「1年間単位」のシンプルな年間契約でご提供します。

手続きは?

契約を継続すると「割引プラン」もご用意します。

さらに安くなるって?

WindowsもOK?

OS XIは??

「Macintosh&Windows」両方に対応。最先端の環境にします!

何書体あるの?

「257全フォント」が自由に使えます。

印刷対応は?

それって本当?

「1年間単位」の「52,500円」のリーズナブルな価格を実現しました。

「プリンタフォント」も発売開始しました。

MORISAWA PASSPORT

www.morisawa.co.jp

GOOD DESIGN AWARD 2006

モリサワを使いこなそう。

※使用方法につきましては、エンドユーザライセンスに基づきます。※価格は消費税込です。※2007年6月現在のフォント情報です。

埼印工のうごき

関東甲信越静地区協議会開かる

平成22年 3月 5日(金)東京ディックビルにおいて関東甲信越静地区協議会が開催され、埼印工組から新井理事長、佐藤・櫻井・大谷・渋谷各副理事長、事務局が出席しました。

平成22年度埼玉県印刷工業組合通常総会開かる

平成22年 5月21日(金)大宮ラフォーレ清水園において埼印工組通常総会が開催されました。野坂理事が推薦され、議事を進行しました。第3号議案「平成22年度役員選出」で新しい三役が決定し、第7号議案「支部組織変更の件」で18支部から12支部に変更となりました。新役員は以下の通りです。

理事長 新井 正敏
 副理事長 佐藤 伍郎
 〃 岩淵 均
 〃 櫻井 豊喜
 〃 渋谷 理俊
 専務理事 大谷 純一
 監 事 古瀬 和正
 〃 今津利之助

委員会名簿

◎委員長 ○副委員長

経営革新・マーケティング委員会	◎ 渋谷 理俊 (大宮) 藤澤 秀夫 (浦和) 岡部 光則 (浦和) ○ 椎橋 俊夫 (熊谷) 高橋小佐治 (大宮) 堀川 眞治 (飯能)
環境委員会	◎ 市川 博也 (熊谷) 城戸 紀夫 (川口) 伊古田 俊 (秩父) ○ 野坂 弘幸 (本庄) 恵 勇人 (川口) 新 道行 (深谷)
組織・共済委員会	◎ 佐藤 伍郎 (川越) 須賀 一夫 (川越) 古内 司朗 (川越) ○ 井坂 亨 (大宮) 大屋 健一 (深谷) 伊藤 信美 (狭山)
教育・労務委員会	◎ 櫻井 豊喜 (川越) 関口 裕治 (熊谷) 石川 治 (秩父) ○ 北野元一郎 (春日部) 西野 和昌 (岩槻) 海野 隆夫 (行田)
官公需対策委員会	◎ 岩淵 均 (浦和) 佐藤 伍郎 (川越) 櫻井 豊喜 (川越) ○ 高田 純一 (大宮) 大谷 純一 (行田) 渋谷 理俊 (大宮)
広報委員会	◎ 大谷 純一 (行田) 櫻井 豊喜 (川越) 大川 正行 (熊谷) ○ 飯田 一義 (熊谷) 高橋 徹 (大宮) 井坂 功 (大宮)
青年部	恵 勇人 (川口)

役員一覧表(平成22・23年度)

○印 支部長

支 部	三 役	常務理事	理 事	監 事	顧 問	相談役
川 口			○城戸 紀夫			
浦 和	岩淵 均	○藤澤 秀夫	岡部 光則	古瀬 和正		
大 宮・上 尾		渋谷 理俊	○井坂 亨	高橋 徹		二重作 明
			高橋小佐治	高田 純一		
川 越		佐藤 伍郎		須賀 一夫	中村 照雄	櫻井 初夫
		○櫻井 豊喜				
坂戸・鶴ヶ島・小川						
狭山・所沢・飯能		○伊藤 信美				吉田 健
		堀川 眞治				
行 田	○大谷 純一		海野 隆夫	今津利之助		
春日部・岩槻			○西野 和昌			
			北野元一郎			
熊 谷・鴻 巣		新井 正敏	○椎橋 俊夫	飯田 一義		大川 竹夫
			市川 博也	関口 裕治		
深 谷		○大屋 健一			新 精一	
本 庄			○野坂 弘幸			
秩 父		○石川 治				
青 年 部			恵 勇人			



新井理事長挨拶



中央会鈴木熊谷支所長



22年度役員一同

第三者認証だから信頼できる

FSC 森林認証 好評発売中

名刺・はがき・封筒

「FSCマーク」は適切な森林管理のもとに生まれた木材が正しく加工・流通されていることを証明するマークです。認証なしには刷り込みできません。「FSCマーク」印刷済の当製品をご利用下さい。

山櫻は、FSC森林認証紙製品における売上金額の1%をWWF(世界自然保護基金)に寄付いたします

株式会社 山 櫻 大宮支店 〒331-0814 さいたま市北区東大成町2-516
<http://www.yamazakura.co.jp> TEL.048-663-1982 FAX.048-663-3510

株式会社 **ムトウユニパック**

よいものだけを...

身近な暮らしの中で活躍する封筒やDMなどを中心に、販売促進支援ツールからオフィス用品まで、豊富なラインアップをご用意。「よいものだけを...」というコンセプトのもと、常に人と人の心のふれあいの原点を見つめ続け、高品質なコミュニケーションツールをお届けしてきたムトウユニパックが、あらゆるビジネスニーズにきめ細かくお応えします。

●封筒事業 ●名刺・カード事業 ●手摺袋事業 ●エコロジー商品
 ●SP支援事業 ●ダイレクトメールサービス事業

さいたま支店/埼玉県さいたま市大宮区榎の内町1-698-1
 TEL 048-647-6100 代 FAX 048-644-4414
<http://www.mutoh-u.co.jp>

関東五県印友会開かる

平成22年6月4日(金)～5日(土)、茨城県大洗ホテルにおいて関東五県印友会が開催され、埼玉印組から新井理事長、佐藤・岩淵・櫻井各副理事長、大谷専務理事が出席しました。特に官公需問題についての各県での問題を中心に話し合いが行われました。

**平成22年度
青年部会通常総会並びに講演会開催される**

平成22年6月11日(金)熊谷ティアラ21において埼玉印組青年部講演会並びに総会が開催されました。講演会は、講師井上翼氏による「視点を変えるとということ—好奇心の薦め」をテーマに開催されました。新役員は以下の通りです。

- 会 長 惠 勇人
- 副会長 大川 正行
- 〃 新 道行
- 会 計 島田 高敏
- 〃 海野 了一
- 幹 事 今津聖之助
- 〃 馬場 高成
- 〃 馬場 直輝
- 〃 里見 孝大
- 〃 吉田 正人



井坂会長挨拶



講師の井上翼氏

- 直前会長 井坂 功
- 監 事 高橋 徹
- 〃 井坂 功

**第26回
埼玉県印刷営業士会総会開かる**

平成22年6月19日(土)マロウドイン熊谷において第26回営業士会総会が開催されました。講演は、設楽印刷機材(株)中澤賢正氏による「印刷営業必見！今だからe-Bookの基礎知識」をテーマに行われました。



齋藤営業士会会長挨拶



講師の中澤賢正氏

訃報

- 3月12日 (株)吉岡(関連企業) ご尊父 吉岡林三郎様
 - 5月2日 三共印刷(株)(行田支部) ご母堂 大谷 秀子様
 - 7月8日 竹内写真製版(株)(青年部) ご尊父 竹内 一見様
- 心よりお悔やみを申し上げます

TUAGAI
ISO9001認証取得

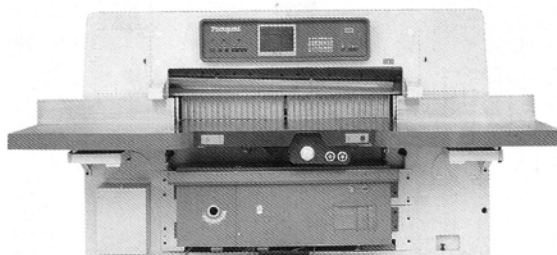
TFTカラーディスプレイコンピュータ断裁機
NCW-D7シリーズ(160.137.116.102)

一貫生産だからできる自信と信頼

株式会社 永井機械製作所

〒332-0031 埼玉県川口市青木4-3-11
TEL 048-251-0901 FAX 048-255-4674

URL <http://www.nagaikikai.co.jp> E-mail sales@nagaikikai.co.jp



バックカーボン・ナンバーリング印刷

カッターマシン・伝票丁合
セパレートワックス・減感加工

信頼と技術、ガッツなパートナー

株式会社 深谷カーボン

代表取締役 深町 要一

ホームページ <http://www.ksky.ne.jp/~youichi/>

電話 (048) 520-1649

FAX (048) 520-1410

埼玉県熊谷市上川上952-5



埼玉発全国区

その
1

赤城乳業株式会社：深谷市

ガリガリ君

子どもが喜ぶ「夢」いっぱいのアイス。という願いから生まれた「ガリガリ君」。あのガリガリという食感も。アイスの鮮やかな水色もドキドキする当たり付きも。50円という価格設定(当時)も。そして、おなじみの元気なキャラクターも。開発当初から何よりも大切にしてきたこと。それは「遊び心」でした。

1981年に発売開始以来、現在では年間2億4500万本出荷され、日本一有名なアイスキャンディーとなりました。

パッケージも時代背景などいち早く取り入れ、年々進化する「ガリガリ君」。今年の夏は是非ご賞味を！



やあ。馬場悦子

シーサイド 根岸希妃

初夏の桃源郷 大島都幾枝

紙上作品展

(株)太洋社印刷所

MITSUBISHI PAPER MILLS LIMITED

処理液・廃液 **ゼロ**のパーフェクトプロセスレス CTP

Thermal Digiplate
TDP-459

社団法人 日本印刷学会 「技術賞」 受賞

URL <http://www.dmc.co.jp>
三菱製紙株式会社代理店 東京都千代田区丸の内3丁目2番3号 富士ビル4階
本社営業部 ☎ 03(3216)7503
東京支社 ☎ 03(3216)7514

ダイヤミック株式会社

● 洋紙のご需要は地元埼玉の洋紙店にお願いします ●

埼玉洋紙会 会員

アサナカ紙商事(株)

代表取締役社長
浅海 廣

☎ 350-0856
川越市問屋町四一

☎ 049(234)5111

(株)大塚紙店

代表取締役社長
大塚 良助

☎ 355-0328
比企郡小川町大塚一〇八

☎ 049(372)0030

(株)共同紙販ホールディングス

代表取締役社長
郡司 勝美

☎ 104-0053
東京都中央区晴海三十二一

☎ 03(5548)7521

埼玉紙業(株)

代表取締役社長
肥留川 徹

☎ 361-0076
行田市天満一五〇

☎ 048(556)4401

武正(株)

代表取締役社長
武正 進介

☎ 367-0047
本庄市前原二二二二五

☎ 049(524)1171

溝口洋紙(株)

代表取締役社長
溝口 泰男

☎ 330-0004
さいたま市見沼区卸町一三三

☎ 048(685)0711

(株)吉岡

代表取締役社長
吉岡 薫

☎ 356-0011
ふじみ野市福岡五六二

☎ 049(253)4985